



会員数 19人

北九州プロバスクラブ月報

つながり

No. 222  
令和6年12月号  
2024. 12. 17

## 北九州プロバスクラブ 創立25周年記念式典及び祝賀会開催



### 11月例会報告

11月19日午前11時からザ・スティールハウスで、例会と創立25周年記念式典が開催された。最初は例会で会長挨拶のあと、松本幹事長が「役員選考などのアンケート結果は現在集計中で、12月役員会で審議した後、皆さんに結果をお知らせします」と報告した。

### 創立25周年記念式典

続いて創立25周年記念式典に移り、植田会長が「私は55歳で入会しましたが、素晴らしい先輩に囲まれ、ここまで来られたのも諸先輩のおかげです。これからの5年、10年は私たちの責任で次の世代に受け継いでもらわなければなりません。次の芽を育てつつ、会員も増やしていきましょう。25周年はお疲れ様ではなく、これからです」と挨拶。記念講話は神田会員が「プロバスと私」の題目で、いろいろな思い出とプロバスとの出会いを話した。

創立25周年の記念の年に、在籍25年のチャーターメンバーの京谷隆会員と遠藤信子会員、在籍20年の吉田秀子会員と松本忠会員に、在籍10年の橋本峰子会員に、5年の藤原智子会員と新城富美子会員にそれぞれ在籍賞が贈呈された。

### 創立25周年記念祝賀会

このあと会食となり、「池田みどりジャズコンサート」が催された。ピアノ、ベースをバックに映画音楽など懐かしい音楽を素晴らしい美声で披露されました。（安高）

## 創立25周年記念式典と例会の記録



講話は神田会員の  
「プロバスと私」



在籍賞贈呈(在籍25年・20年・10年・5年)  
詳細は Link25 に掲載しています

### 広報委員会

12月2日 4名出席

ホテルテトラ北九州で12時30分から開催です。体調不良で2名が欠席していますが、これから寒さが厳しくなるので、お互い健康に留意していきたいと思っています。先ず、新年1月号の編集会議です。卓話、ミニ随筆、委員会報告と続き、今月は同好会活動にクリーン作戦もありどうやら紙面は埋まりそう。しかし、会員の皆さんからの『暖気流』を久しく掲載していないので、是非ご投稿をお願いしたいものです。

創立25周年記念誌[Link25号]も完成まであと少し、12月例会時には皆様のお手元に届けたいと思っています。楽しみに！お待ちください。(内藤)

### 委員会報告

#### 交際委員会

12月10日 6名出席

17時30分より湖月堂にて開催。6名出席。来年の新年会の企画を再度チェックする。カラオケ、男性コーラスに出てもらう人を確認した。

湖月堂の食事のメニューを変えてもらう相談は出来ないか等の要望が出る。古賀会員が帯をリメイクした素敵なお洋服を着ておられたので皆で感心して、和やかな談笑で食事を頂き散会とする。(柴村)

#### 企画委員会

12月3日 6名出席

会員を増やすにはどうすれば良いかを話し合う会員意見交換会を、来年の2月例会で開催しようではないかという企画委員会の提案が、三役会と役員会で通らなかったことで委員長が委員にお詫びしました。その理由について会長にぜひ答弁するよう要望することになりました。

ということで、2月例会は吉田秀子さんに会員卓話をお願いしました。詩の朗読で、タイトルは「96歳柴田トヨさんの詩の世界」です。柴田さんは平成25年(2013年)に101歳で逝去されましたが、92歳で詩作を始め、96歳で詩集「くじけないで」を出版。吉田さんはそれを読んで心に響くものがあり、ぜひ会員に伝えたいと卓話を引き受けられました。(松本)



◀ 乾杯の音頭は 25 年在籍の京谷会員



祝賀は池田みどりジャズコンサート



ピアノ ♪ 塚本美樹



ボーカル ♪ 池田みどり

ベース ♪ 増根隆司

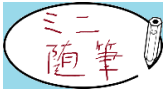


ベースのソロってかっこいい



洋画を見ていた人には懐かしい…

映画音楽を全部言えたのは新城さん？ ブラボー👏👏



ゴルフは、80歳を過ぎても気楽に楽しめるスポーツです。しかも老若男女でハンディーがあるので、対等に競うことができます。私が高齢となってからも運動量が最適であり、酷暑の夏や厳寒の冬でも楽しむことが出来ました。しかし、卒寿を過ぎてから50年間やってきたゴルフをやめ、更に65年使用した運転免許証も返納しました。その後、妻にも先立たれ、これからの人生をどう生きていくかを深く考えさせられました。まずは自身の健康管理を考えました。今は毎朝 6 時 25 分よりのテレビ体操と毎週月曜日のデイケアに通って運動をしています。

最近読んだ脳科学者が書いた本の中に「主観年齢」という言葉がありました。自分の実年齢よりも20歳若く思うことを、本気で意識することとありました。自分の70歳代を振り返れば、食欲も好奇心もまだ旺盛だった頃と思います。趣味を多く持っている人は、無趣味の人より脳の老化を防ぎ長生き出来るそうです。今からでも老化を少しでも防ごうと思い、週2回は20年来の友人と囲碁を打っています。囲碁が終われば雑談して、時には町へ出かけることもあります。今日という日は二度と来ないので、人との繋がりを大切にしたいと思います。前回投稿者の柴村美和子さんと同じで、人様からのお誘いは、極力断らずに出かけます。皆様、今後とも宜しくお願い致します。

同好会ニュース!

歌をうたう会

二十四節気の小雪を迎えやっど季節に相応しい気温の 11 月 22 日、西小倉市民センターで 15 時から定例のレッスンを行った。月初めの文化祭の余韻でバザーのコーナーの設置があったが、静かな雰囲気の中でレッスンを始めた。

今日から今まで少し手掛けていた、二部合唱のための唱歌メロデー「ふるさとの四季」を本格的に。春は①ふるさと、②春の小川、③朧月夜、④鯉のぼり、夏の⑤茶摘、までをレッスンしたが、④⑤はテクニックが必要な部分が多いうえに、主旋律がアルトからソプラノへそして又と移動するので、いつも主旋律を歌うことの多いソプラノには試練です。伴奏についていくのも難しく感じました。最後は通して歌い終了。次回のレッスンに励む必要を感じた。(古賀)

カラオケの会

11 月 15 日の 11 時 30 分から 199 号線沿いの浅野パティオに集合、カラオケの会の始まりです。昼食を取りながら会話が弾みます。それから 2 階の会場へ移動し、かつてのお嬢さんが 3 人、高橋真梨子や坂本冬美、大御所美空ひばりも登場していました。お互いが自慢の喉を披露して、楽しい時間を過ごすことが出来ました。(安河内)

ありがとう BOX メッセージ 11 月分 (入会順、敬称略)

- ★全てに感謝です(遠藤) ★20年がんばりました、ありがとうございました(吉田秀子) ★(松本)
- ★25周年を迎えられて幸せです。これからも楽しく!(内藤) ★紅葉の秋がきました(吉田信雄)
- ★(安高) ★ジャズコンサート若返りました。懐かしい曲もあって(橋本) ★今日は久しぶりの秋空でうれしくなりました(柴村) ★創立25周年を祝し、益々のご発展を祈念します(藤原) ★お祝いをありがとうございました(新城) ★25周年記念式典ありがとうございました(山下静江) ★創立25周年。皆様とご一緒出来ましたこと嬉しい限りです

収支報告	令和 6 年 10 月末残高	22,773 円
	令和 6 年 11 月分	7,000 円
	令和 6 年 11 月末残高	29,773 円